

音楽専攻 出題意図

書類審査

総合型 A（社会人含む）、総合型 B、社会人、学校推薦型選抜において、出願時に提出された書類（音楽体験報告書、志望理由書、推薦書）にて、高校までの学修や現在までの音楽活動の履歴を把握する。また本学が開催した行事（オープンキャンパス、夏期冬期講習）において学んだこと入学後に学びたいことを記入してもらい、入学後における学修に対する意欲や資質を確認する。

面接

本学の「建学の精神」を基礎として、アドミッション・ポリシーに定めている項目から関連ないし、派生する内容の質問をして本学での学修に対する姿勢を確認する。

実技

・声楽

指定された歌曲（課題曲）及び任意の一曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力が身についているか判断する。

・ピアノ

指定された作曲家の作品の中から任意の作品を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力が身についているか判断する。

・管楽器

任意の一曲と長・短各調の音階（当日指定）を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力が身についているか判断する。

・弦楽器

任意の一曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力が身についているか判断する。

・日本音楽

任意の一曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力が身についているか判断する。

・楽典

基礎的な音楽理論や楽語、用語などの音楽常識について、入学後の学修が支障なく開始できる水準に達しているかを判断する。

・聴音

旋律聴音を二題出題する。基礎的な音感があるか、また基礎的な記譜能力があるかを判断する。